No.		質問	回答	掲載日
1	入札公告⑪ その他	本工事(解体工事)は自社施工を求める対象工種なので、共同企業体(A群・B群・C群)全ての構成会社は、現場に従事する者(技術者と作業員)が自社の社員(直接的な雇用関係)でなければ、参加資格を有しないという解釈でよいでしょうか。	自社施工については、共同企業体(A群・B群・C群)に対して求めているものですので、構成員(A群、B群、C群)のいずれかと直接的な雇用関係である技術者及び作業員等であれば差し支えありません。	5/30
2		5/23付で公告された標記工事について、見積作成にあたり、当該施設の現地踏査を希望します。つきましては手続きおよび実施可能日時を御教示いただけますか。	現地の確認は、6/6(金)から6/13(金)までの間、 実施できます。ただし、6/7(土)、6/8(日)、6/11 (水)を除きます。希望日及び希望時間をお知らせください。(第2希望まで)調整のうえ、後日、担当より連絡 致します。	5/30
3		入札前に現地確認は可能でしょうか。 御指示ください。	質問2の回答を御参照ください。	5/30
4		誘導員の配置との記載があります。誘導員は資材・廃材等の搬出入が頻繁に行われる時期のみ配置する計画でよいでしょうか。また、配置場所・配員人数に指定はないと考えてよいでしょうか。	資材・廃材等の搬出入の時期に関係なく、現場説明書の4.⑧を踏まえ、工期全体をとおして誘導員を適切に配置してください。	7/4
5	P13 2.1.2解体 対象設備内容	等(浚渫土砂:廃棄物には該当しない)が残ってい	員が指示する当該敷地内に置いてください。し尿浄化 槽内の水は、本工事にて再利用することを御検討くだ	7/4
6		仮囲いは万能鋼板H= 2, 000mm程度と考えてよいでしょうか。	H=3, 000mmを標準としてください。	7/4
7		除染工事中は、負圧状態を保つこととの記載がありますが、工事期間中の除染作業時間帯のみ負圧状態を保つと考え、作業終了後~翌作業開始前の夜間等の時間は負圧集塵機を停止しても良いと考えてよいでしょうか。	お見込みのとおりです。また、負圧集塵機の停止中に おいても内部の粉塵等が外部に流出しないようにして ください。	7/4
8		「焼却灰は、ダイオキシン類濃度が低くとも重金属類が基準値を超える場合に飛灰(ばいじん)と同様に特別管理廃棄物となりえる」との記載がありますが、重金属類の事前調査結果があれば御提示ください。	事前調査として、重金属類の分析は行っておりません。	7/4
9		「工事中において受注者が新たにアスベストを確認した場合は、関係法令等を遵守して適切な処理を自己の負担において行うこと」とありますが、それに係る費用は、協議の上、別途精算していただけると考えてよいでしょうか。	特記仕様書 P.21 2.4.1 4)のとおりです。	7/4

No.		質 問	回 答	掲載日
10	現場説明書 P21 2.4.1 (6)	「解体作業状況を現場事務所で確認できるものとすること」との記載がありますが、具体的には、現場事務所から解体作業を確認できる場所にWEBカメラ等を設置し、現場事務所内で目視確認できるように計画する等の考えでよいでしょうか。	御提案内容も一つの方法であると考えます。	7/4
11	現場説明書 P21 2.5.1	「汚泥受入処理設備から西部清掃工場の水処理 設備まで排水用の埋設配管がある」との記載があ りますが、その位置や構造等の分かる資料があれ ば御提示ください。		7/4
12	現場説明書 P22 2.5.2.(1). 1)	「高温部のプラント設備解体は、原則として、除染工事後に耐火レンガ、不定形耐火物(キャスタブル)、ライニング材等を先に解体撤去し、次いで、躯体及び構造材を解体すること。焼却炉本体(煙道及びガス冷却室を含む)等の解体に際しては、特に最善な注意を払い、炉内レンガ等の分別を行うこと。」との記載がありますが、安全面を考慮したうえで、プラント内耐火物等とプラント機器を同時に重機解体する工法でもよいでしょうか。		7/4
13	現場説明書 P22 2.5.2.(1).4)	「ハツリ落とした耐火物は、飛散防止のために密閉容器等で保管すること」との記載がありますが密閉ドラム缶等ではなく、フレコンパック等を使用しての保管でもよいでしょうか。	密閉可能で外部へ流出しないものを選定してください。	7/4
14	現場説明書 P23 2.6.5)	航空障害灯の設置届等必要な届け出の届け出先 を御教授ください。	航空障害灯に関する届け出先は、大阪航空局です。	7/4
15	現場説明書 P24 2.7.2.(2)	「アスベストがあった場合には、関係法令等を遵守して適切な処理を行うこと。」との記載がありますが、その際の調査費用・撤去費用・処分費用等に要する費用は、別途御精算いただけるものと考えてよいでしょうか。	質問9の回答を御参照ください。	7/4
16	現場説明書 P24 2.7.2.(4)	石綿を含む建材などの撤去場所・撤去面積・立米 数などがあれば御提示ください。	撤去場所は、特記仕様書 P.26 表2.4を参考としてください。撤去面積、立米数は把握しておりません。	7/4

No.		質	問	回答	掲載日
17	現場説明書 P24 2.7.3	ることは不可避で	「る際に敷地外周水路が破損す あると考えます。敷地外周水路 る為、水路の復旧費用は本工事 てよいでしょうか。	お見込みのとおりです。	7/4
18	現場説明書 P24 2.7.3.4)	施設設置工事時で 400 L=10m 40本の が、図面集では27 洗車装置に68本、 が見当たりません り正確な本数、杭	ら事との記載があります。【参考】 D数量ではP9に煙突基礎にゆ D記載のみが読み取られます 図のゴミピット、ブラットホーム、 28図の煙突基礎には杭の記載 。頂いた資料では食い違いがあ 長、径が読み取れません。撤去 類深さ、杭長、杭径、本数を御提	【参考】施設設置工事時の数量は、参考であり、お示しできるものは図面集です。	7/4
19	現場説明書 P25 2.74.2)	は、全て撤去する 置予定のアスファ 管・排水管が布設 ください。また、撤	設されている汚水及び排水管等 こと」との記載がありますが、残 ルト舗装範囲内にも埋設の汚水 されている場所があるか御指示 去する配管がある場合はアス 日するものと考えてよいでしょう	てください。 残置予定のアスファルト舗装範囲内に埋設管が布設	7/4
20	現場説明書 P26 2.8.1.(2)	トの含有が確認された。 第四内とし、適切が、追加精算の協しようか。また、「フは、下地処理調整に、「フは、大きな、一般では、大きな、一般では、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	は果表2.4に示す以外にアスベスれた場合においても、本工事のこ除去・処分行うこと」とありますは議はできるものと考えてよいでスペスト除去対象とすると」あり材にアスベストが含まれていなければ、下地調整材はアスペ外しても構わないと考えてよいで	い。アスベストが含まれていないと確認できた下地調整材については、お見込みのとおりです。	7/4
21		アスベスト除去対したら御提示くだる		質問16の回答を御参照ください。	7/4
22	現場説明書 P26 2.8.1.(3)	と考えてよいでし。	等にはPCBが含有されていない kうか。また、実施された調査資 したら御提示ください。	過去に実施した調査では、電気室のトランス等にPCBの含有はありません。別表1を御参照ください。	7/4

No.		質 問	回 答	掲載日
23		「敷地境界において、デジタル粉じん計による粉じんの連続監視を行うこと。」とありますが、当該作業期間中に1回8時間程度実施するものと考えてよいでしょうか。		7/4
24	現場説明書 P31 2.10.2	廃棄物仮置きヤードは、既存建物内に計画しても よいでしょうか。	お見込みのとおりです。解体工事に支障が無いよう行ってください。	7/4
25		施設内に備品などの残置物が多く見られます。残 置物の撤去・処分費用は別途精算していただける ものと考えてよいでしょうか。	受注者の負担において撤去・処分してください。	7/4
26		現地調査の際、油類・薬品類が残留しているように見受けられました。その撤去・処分費用では別途精算しいただけるものと考えてよいでしょうか。	受注者の負担において撤去・処分してください。	7/4
27		現地調査の際、ごみピット内に残留水が見受けられました。ダイオキシン対策対象外なのでそのまま放流してもよいでしょうか。	本工事にて再利用することを検討してください。利用できない場合は、受注者の負担において適正に処分してください。	7/4
28		し尿浄化槽はすでに清掃消毒済みであり、すぐに 解体できるものと考えてよいでしょうか。	清掃後、水張りを行っておりますので、水を抜いて解体してください。し尿浄化槽内の水については、質問5の回答を御参照ください。	7/4
29		管理人住宅への斜路アプローチのコンクリート舗 装は残置と考えてよいでしょうか。	お見込みのとおりです。	7/4
30		現場事務所、作業員休憩所などは敷地内に解体 作業に支障のない場所に計画して設置 してもよい でしょうか。	お見込みのとおりです。	7/4

No.		質 問	回 答	掲載日
31		ごみピット内の残留ごみは一般廃棄物のため、産 業廃棄物としては処分することができません。本 工事では集積・積込までとし、運搬・処分について は福山市にて対応していただけるものと考えてよ いでしょうか。	操業停止後、ごみピット内は清掃、消毒済です。	7/4
32		ごみピット・各種水槽内の残留水は、着工までに福山市にて処分していただけますか。また、地下構造物内に残留する水量をお示しください。	ごみピット・各種水槽内の残留水は、質問27の回答を 御参照ください。地下構造物内に残留する水量は、調 査しておりません。	7/4
33		管理棟及び工場棟内外の残置物(家電リサイクル 法品目等含む)は、法令により所有者による事前 処分が原則となります。着エまでに発注者にて処 分していただけますか。	家電リサイクル法品目については、発注者にて処分します。撤去時期など詳細は、別途協議してください。それ以外の残置物については、質問25の回答を御参照ください。	7/4
34		血中ダイオキシン類について、見積仕様書P30.表 2.5にて除染作業を行う作業員等とありますが、除 染作業員の内、代表的な3名程度を対象としてよ いでしょうか。	作業内容によるため、別途協議してください。	7/4
35		土壌汚染対策法に係る調査及び措置は対象外でよいでしょうか。	土壌汚染対策法第3条及び第4条の調査命令の対象 外です。	7/4
36		掘削等の土工事中に発生した水を処理する設備 を設置し、その処理水は下水道に放流することが 可能という認識でよいでしょうか。	上下水道局へお問い合わせください。	7/4
37		受注後の事前調査において、新たに想定以上の アスベストの含有が確認された場合は、変更協議 の対象としていただける認識でよいでしょうか。	質問15の回答を御参照ください。	7/4
38		特記仕様書P26.表2.4アスベスト調査結果の採取 位置図を御教示願います。	添付図1を御参照ください。	7/4
39		地下構造物の撤去行う際、プラットホーム横の擁壁を取り壊す可能性があります。復旧を条件に取壊しを行ってもよいでしょうか。また、取壊し可能な場合、復旧(擁壁の仕様)方法は受注者の任意と考えてよいでしょうか。	擁壁の取り壊しについては、現状復旧を原則とします。復旧方法は工事受注後、別途協議してください。 なお、毎月第2、第4水曜日の9:00~15:30は近隣住 民による草・庭木の剪定枝の持ち込みがありますの で、動線を確保し、安全対策を徹底してください。	7/4
40	現場説明書 (技術的事項) ⑧	「近隣住民の草等の受入場所が敷地内に設置されており、工事中も使用されるため、安全対策を徹底すること。」とありますが、現在の位置及び広さを御教授ください。また、場所の移動は可能とされておりますが、必要な面積を御教授ください。受入場所の区画は、フェンスパリケード(高さ1.8m)程度でよいでしょうか。また、この受入れのために交通誘導員の増員配置等、工事以外に必要な安全対策がありましたら御提示願います。	浄化槽周辺を受入場所としてスペースを確保しております。必要な面積、受入場所の区画は工事受注後、別途協議してください。また、適切な安全対策を徹底して行い、必要となる交通誘導員を配置してください。	7/4
41		以下の物の排出事業者責任は、所有者である発注者になるため、事前に発注者様側で撤去・処分していただき、本工事には含まないとしてよいでしょうか。 ・ 引越しゴミの搬出、処分・ 家電リサイクル対象品の搬出、処分・ 性器、備品類、工具類の搬出、処分・ 燃料油、薬品・薬液類の抜き取り、タンク洗浄、処分	質問33の回答を御参照ください。	7/4

No.		質問	回 答	掲載日
42		炉停止後の残置ごみや主灰・飛灰の除去、清掃は実施されていますか。実施されているのであれば履歴を御提示いただけますか。 また、ごみピット内の残存ゴミ・残渣、及び灰ピット内の残存灰、滞留灰は一般廃棄物にあたるため、残存している場合は、その除去・処分は本工事では別途とし、発注者様側で実施去していただけるものと考えてよいでしょうか。	ごみピット内、灰ピット内のごみは除去後、清掃済です。主灰・飛灰の除去、清掃の実施した履歴については、添付図2を御確認ください。 残存灰、滞留灰等については、特記仕様書P.20 2.3.4 7)のとおりです。	7/4
43	特記仕様書 13P 2.1.2	 汚泥受入処理施設内の残渣物等(浚渫土砂)の土量を御教授ください。 また、この浚渫土は、改良し解体後の埋戻しに利用可能でしょうか。	残渣物等の土量調査は実施しておりません。 浚渫土を改良し、解体後の埋戻しに利用することは、 別途協議してください。	7/4
44		フロン回収・破壊費用の算出のため、フロン使用機器類のリスト・フロン使用量を御提示いただけますか。 また、他に蓄電池等の特別管理産業廃棄物等の処理困難物がありましたら、御提示ください。	フロン使用機器類のリスト等は、別表2を御参照ください。 蓄電池等の調査は実施しておりません。	7/4
45		地下構造物撤去計画のため、当該地の地下水位、土質等がわかる地盤調査資料(柱状図)を御提示いただけますか。	地盤調査資料はありません。	7/4
46	24P 2.7.4 2)	給排水、雨水等の埋設配管の切断位置を御提示 ください。 また、埋設配管の撤去範囲は、残置する舗装範囲 以外の事業区域内と解釈してよいでしょうか。	ストックヤードの屋外水栓を残置とし、それ以外の埋設配管は原則、撤去としますので切断位置については、設計書PDF(8) P.13等を参考としてください。 埋設配管の撤去範囲は、残置する舗装範囲内も含むものとします。	7/4
47	特記仕様書 26~28P 2.8.1(2)	御提示いただきました各棟のアスベスト調査結果 以外に、受託後の調査により新たにアスベスト含 有が確認された場合は、別途清算いただけると考 えてよいでしょうか。 特に、調査結果には、プラント・設備機器類のアス ベスト含有の恐れのある材料(配管保温材、ダクト パッキン、配管パッキン、耐火レンガ、キャスタブル 等)や建屋防水材等の項目がなく、それらにアス ベストが含有していた場合、その除去・処分費用 が高額となります。 また、数量も想定できないため、清算対象としてい ただけますようお願いします。	質問15、20の回答を御参照ください。	7/4
48	特記仕様書 26~28P 2.8.1(2)	アスベスト含有(みなし)とされている、ビニールタイル、ビニールシート、ソフト巾木については貼り付け接着剤にアスベスト含有と判断するか、本体に含有しているかどちらと見なしたらよいでしょうか。除去方法が異なり、除去費用算出のため、御指示願います。	本体です。	7/4
49		PCB含有機器類の処理責任は所有者である発注 者様にあり、処理費用も高額になります。 また、数量等の想定も困難であるため、本見積に は調査費用のみを見込み、PCB含有が確認され た場合の運搬・処分は別途としていただきますよう お願いします。	PCBの調査は受注者が行い、運搬、処分は発注者が行います。	7/4

No.		質問	回 答	掲載日
50		解体後の整地工事について、「砕石舗装仕上げとすること。」とありますが、砕石舗装範囲は、残置する舗装範囲以外の敷地範囲でしょうか。砕石舗装範囲を御提示いただけますか。また、砕石舗装は、再生砕石、厚み50mm程度でよいでしょうか。	砕石舗装範囲は、残置するアスファルト舗装範囲以外の管理人住宅を除いた解体対象施設の跡地が主な範囲となります。 砕石舗装は、再生砕石、厚み100mm以上とします。	7/4
51		「アスファルト残置部分は、アスファルトを敷きなおすこと。」とされておりますが、アスファルト残置範囲全域をやり直すのでしょうか。または、傷んだ範囲のみのやり替えでよいでしょうか。	本工事において、アスファルト残置部分を掘削した箇 所及び傷んだ箇所が対象となります。	7/4
52	特記仕様書 2P 1.2.1	「工事主要目 適用範囲において、土壌汚染対策法にかかる手続き及び工事等については本工事の対象外とする。」とありますが、本工事において土壌汚染は無いと考えてよいでしょうか。また、土壌汚染があった場合、手続き及び対策工事等の費用や工期について、別途協議させていただくことでよいでしょうか。	本工事は、土壌汚染対策法の対象外であり、土壌調査は実施しておりません。	7/4
53		煙突のm当たりの重量がわかるデータ・図面・材料詳細等はありませんか。 煙突建設時のクレーンの大きさは分からないでしょうか。	いずれの資料もありません。	7/4
54		現地確認の際に地下部(ごみピット等)に滞留水があると伺いしましたが、その推定量を御教示ください。上記の滞留水があるとして、ごみピット部等であればダイオキシンはないものと想定してよいでしょうか。	水量及びダイオキシンの調査は実施しておりません。	7/4
55	特記仕様書 5P 1.3.1(1)	仕様書・内訳書に明記の無い事項の解体・処分等 が必要になった場合は、変更協議でよいでしょう か。	特記仕様書 P.5 1.3.1(1)のとおりです。	7/4
56		現場代理人は監理技術者を兼務できると考えてよ いでしょうか。	お見込みのとおりです。	7/4
57		入札条件(建設工事用)に記載の(20)特記事項下請け契約について「受注者が福山市外に本店を有する構成員を含む共同企業体である場合は、本工事の施工に際して、工事の一部を第三者に請け負わせようとするときは、福山市内に本店を有する者と契約金額の10%以上を下請契約(2次以降の下請契約も含む。)すること。」とありますが、以下に示す考え方でよいでしょうか。 ・解体工事の内、仮設工事、杭引抜工事、煙突解体工事、プラント機器撤去工事、アスベスト除去工事、ダイオキシン類除染工事及び産業廃棄物の収集運搬処分等付帯工事の一部、また整地工事の一部を福山市内に本店を有する者と契約金額の10%以上を1次または2次以降の下請と契約する。		7/4

No.	質問	回 答	掲載日
58	杭引抜について、参考数量9ページにPC φ 400L=10m 40本とありますが、1978013西部清掃工場建設工事体式会社タクマ]図面の特記仕様書には、PCパイルゆ350長さ14.0mとあり杭伏図(45)には、一般杭65、試験杭3とあります。杭引抜数量は、PC φ 400L=10m を40本及びPCパイルゆ350長さ14.0mを68本見込めばよいでしょうか。また、これ以外に杭の杭の引抜は無いものと考えてよいでしょうか。	質問18の回答を御参照ください。	7/4
59	特記仕様書2.11整地工事2)について 「埋戻しが発生する場合は購入土で計画すること。」と記載されていますが、再生砕石で埋戻を 行ってもよいでしょうか。	特記仕様書 P.33 2.11 2)のとおりです。	7/4
60	特記仕様書2.11整地工事3)について 砕石舗装仕上げの使用材料は、再生砕石でよい でしょうか。	お見込みのとおりです。	7/4
61	特記仕様書2.11整地工事3)について「アスファルト残置部分はアスファルトを敷きなおすこと(既存と同じ程度の仕様とすること)」とありますが、既設アスファルトを図面集工事範囲図にある青枠の残置部分のアスファルトを全て撤去して新設舗装する設計でよいでしょうか。	質問51の回答を御参照ください。	7/4
62	解体工事範囲に汚染土壌は無いものとして考えて よいでしょうか。 また、汚染土壌調査費も含めなくてよいでしょう か。	質問52の回答を御参照ください。	7/4
63	特記仕様書2.9工事期間中の環境確認調査の表 2.5各種測定計画ついて、施工前の追加調査の建 材中石綿は工作物中の石綿採取が主になると思 いますが、何検体の採取を想定すればよいでしょ うか。	厚生労働省の「アスベスト分析マニュアル」を参考としてください。	7/4
64	工事設計書の共通仮設積上分について 地下水位調査は敷地内に観測井戸が設置されているのでしょうか。 また、設置されていない場合は観測井戸を設置して地下水位の調査を実施するのでしょうか(深度等規模を含めて)。	観測井戸は、ありません。 地下水位の調査については、適切な方法を検討してく ださい。	7/4
65	工事設計書の共通仮設積上分について PCB調査は絶縁油PCB調査を未実施の危機(コンデンサ、トランス)は何台あるでしょうか。 また、シーリング材のPCB調査は想定した方がよいでしょうか。	PCB調査は、別表1のとおり実施済です。 シーリング材については、受注者にて必要に応じて調査してください。	7/4

PCB調査結果一覧表

	PCB含有 調査の有	PCB含有調査を実施し ている場合	品名	種別	仕様	メーカー名	型式·品番	容量(KVA)	製造年月	製造番号	総重量 (Kg)	油量 (L)	含有 有無	備考
	有	PCB廃棄物なし	トランス	油入	三相	ダイヘン	SL	1000	1979年10月	2B7361001	3610	1000	無	0.1mg/kg
	有	PCB廃棄物なし	トランス	油入	三相	ダイヘン	SL	150	1979年	P6989014	730	210	無	0.1mg/kg
	有	PCB廃棄物なし	トランス	油入	単相	ダイヘン	巻	100	1979年10月	QS450013	380	100	無	0.1mg/kg
	有	PCB廃棄物なし	リアクトル	油入	三相	ニチコン	DSRMI-6610	100	1979年11月	7908701	295	110	無	0.21mg/kg
	有	PCB廃棄物なし	リアクトル	油入	三相	ニチコン	DSRMI-6620	200	1979年11月	7908801	330	120	無	0.21mg/kg
西部清掃工場	有	PCB廃棄物を処分済	コンデンサ	油入	三相	ニチコン	NEF-66100RYN	100	1979年11月	Y91099	42	-	微量	0.74mg/kg
四印月邢工物	有	PCB廃棄物を処分済	コンデンサ	油入	三相	ニチコン	NEF-66100RYNA	100	1979年11月	Y91097	42	1	微量	0.67mg/kg 処分済
	有	PCB廃棄物を処分済	コンデンサ	油入	三相	ニチコン	NEF-66100RYNA	100	1979年11月	Y91098	42	1	微量	0.70mg/kg 処分済
	無	PCB廃棄物なし	コンデンサ	油入	三相	三菱電機	LV-6	100	2013年	DM9216	27K	6.2	無	
	無	PCB廃棄物なし	コンデンサ	油入	三相	三菱電機	LV-6	100	2013年	DM08459	27K	6.2	無	
	無	PCB廃棄物なし	コンデンサ	油入	三相	三菱電機	LV-6	100	2013年	DM08462	27K	6.2	無	
	無	PCB廃棄物なし	コンデンサ	油入	三相	三菱電機	LV-6	100	2013年	DM08468	27K	6.2	無	

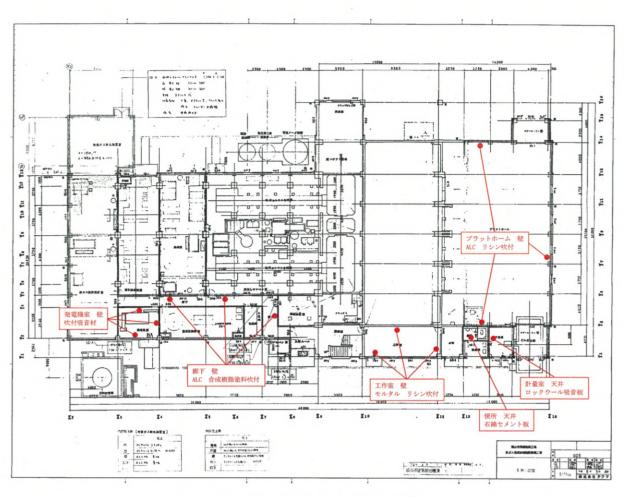


図-2.4(1) 試料採取箇所(工場棟 1階)

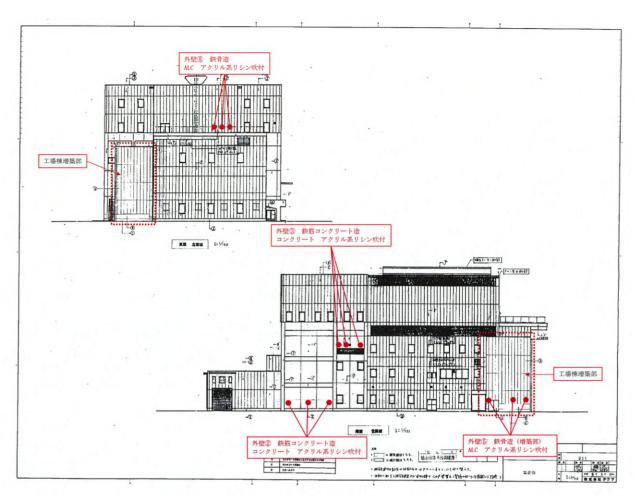


図-2.4(2) 試料採取箇所(工場棟 外部①)

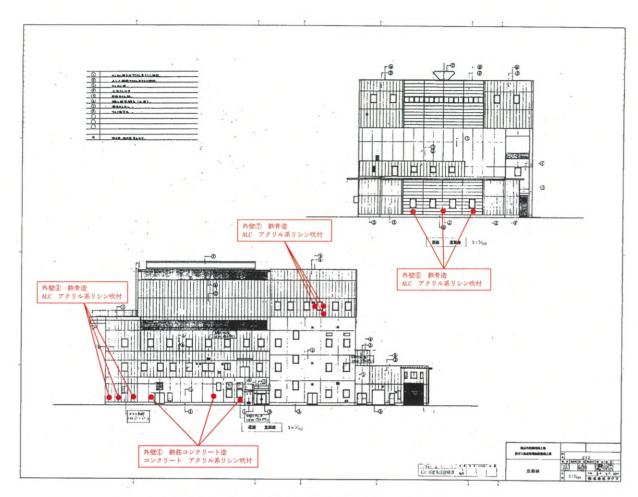


図-2.4(3) 試料採取箇所(工場棟 外部②)

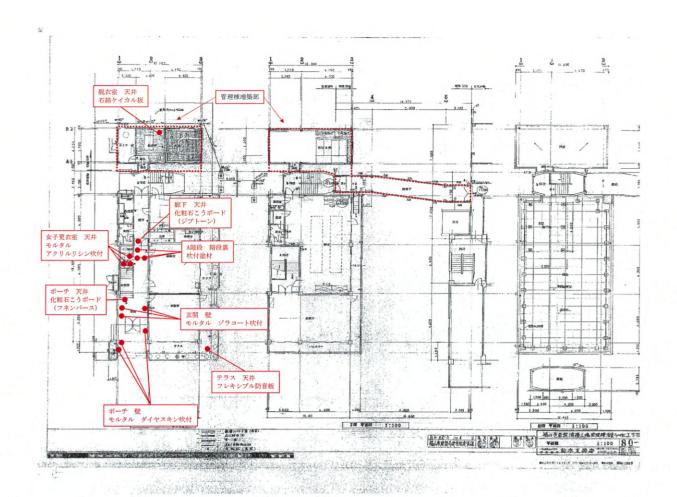


図-2.5(1) 試料採取箇所(管理棟)

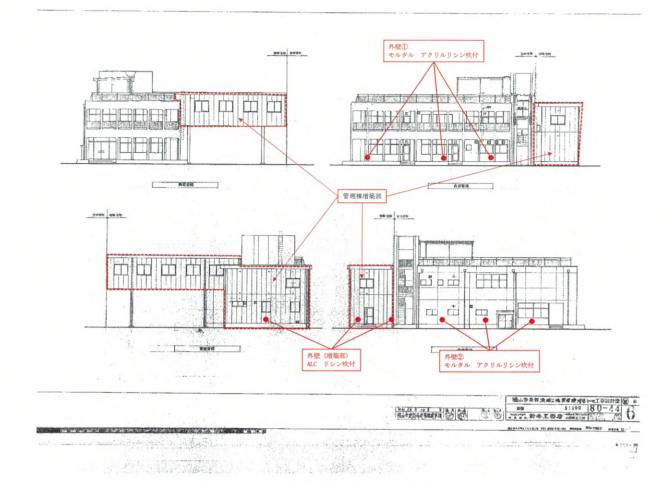


図-2.5(2) 試料採取箇所(管理棟 外部)

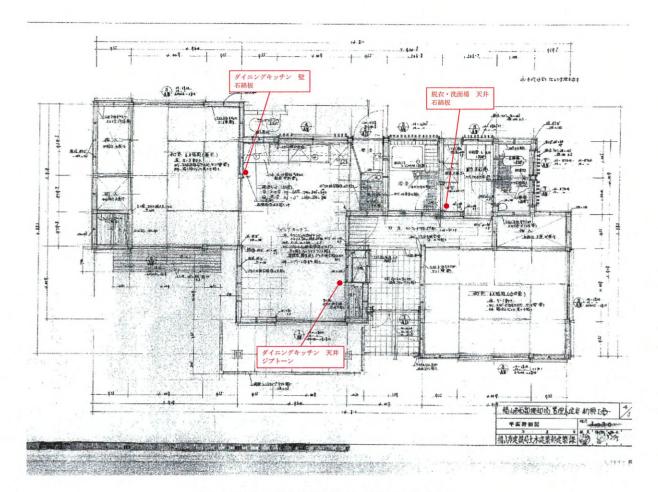


図-2.6(1) 試料採取箇所(管理人住宅)

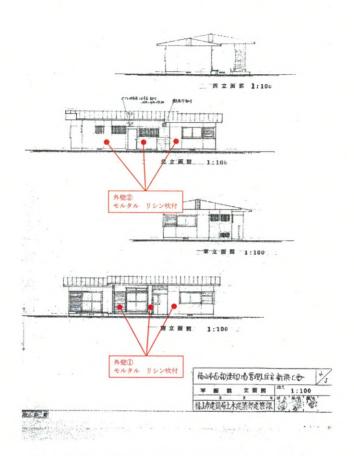
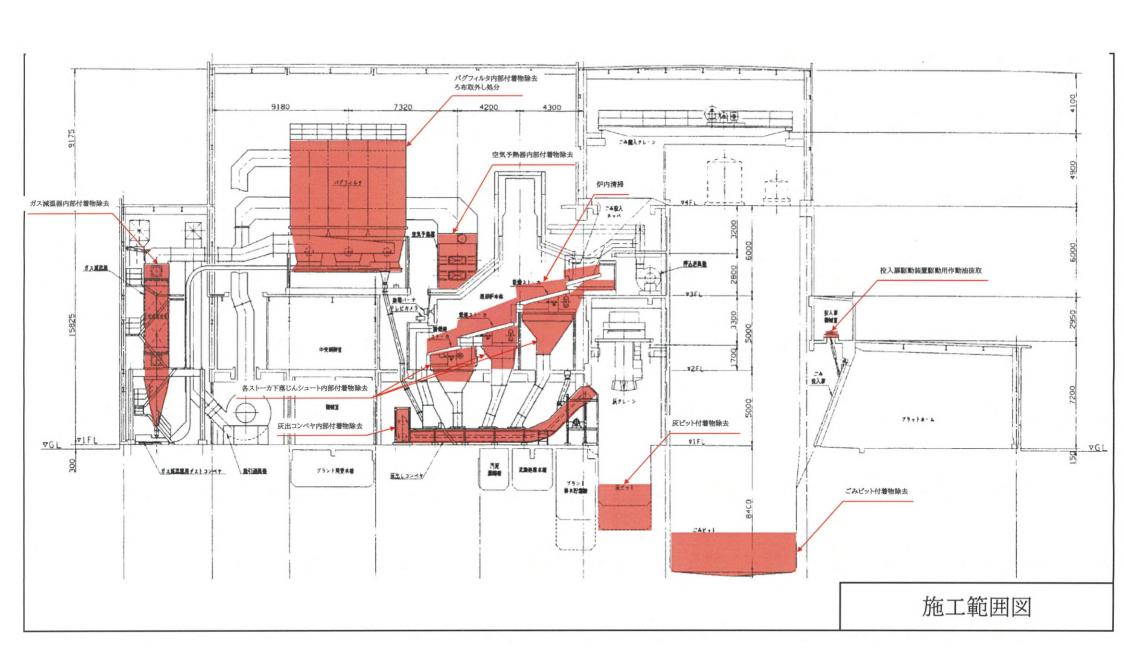
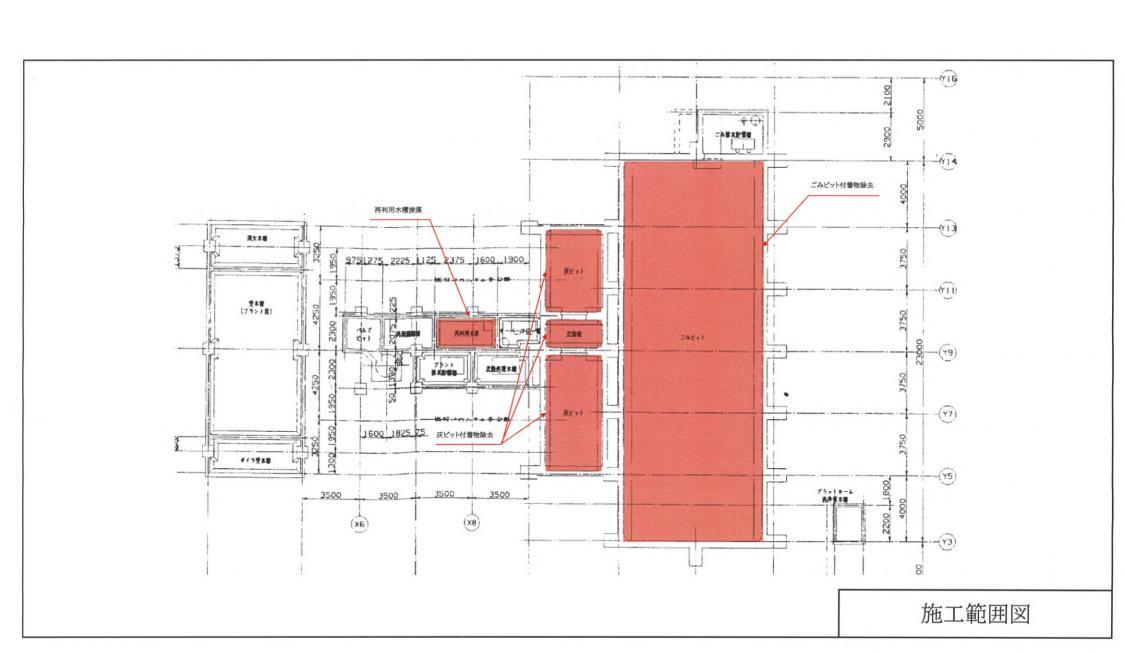
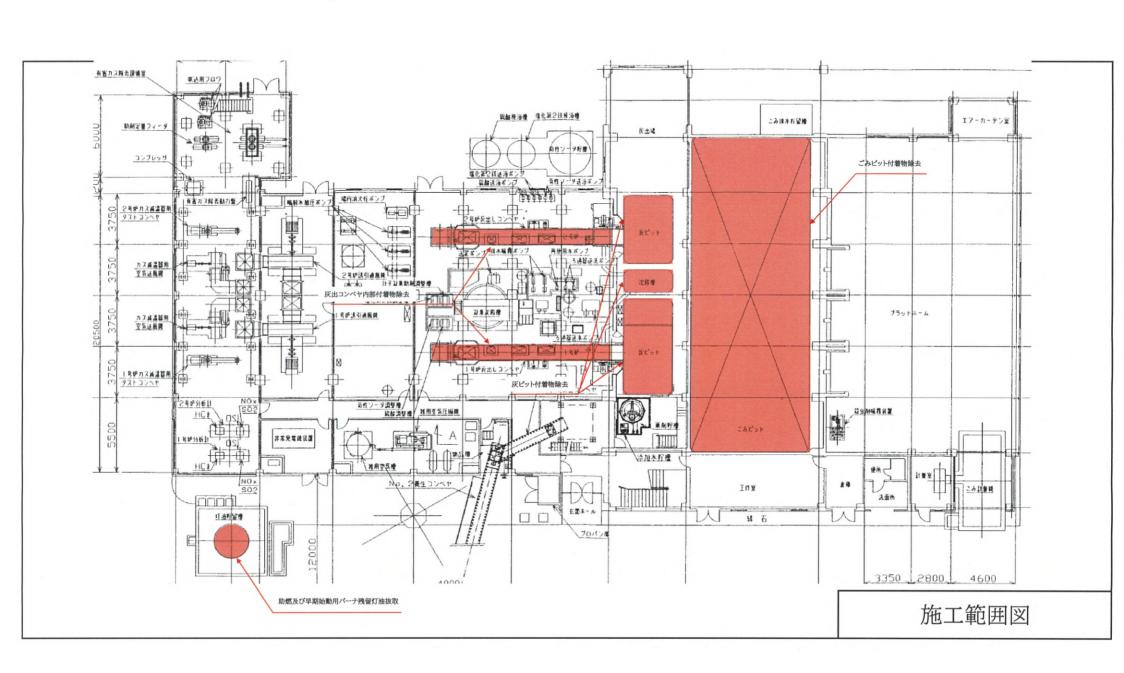


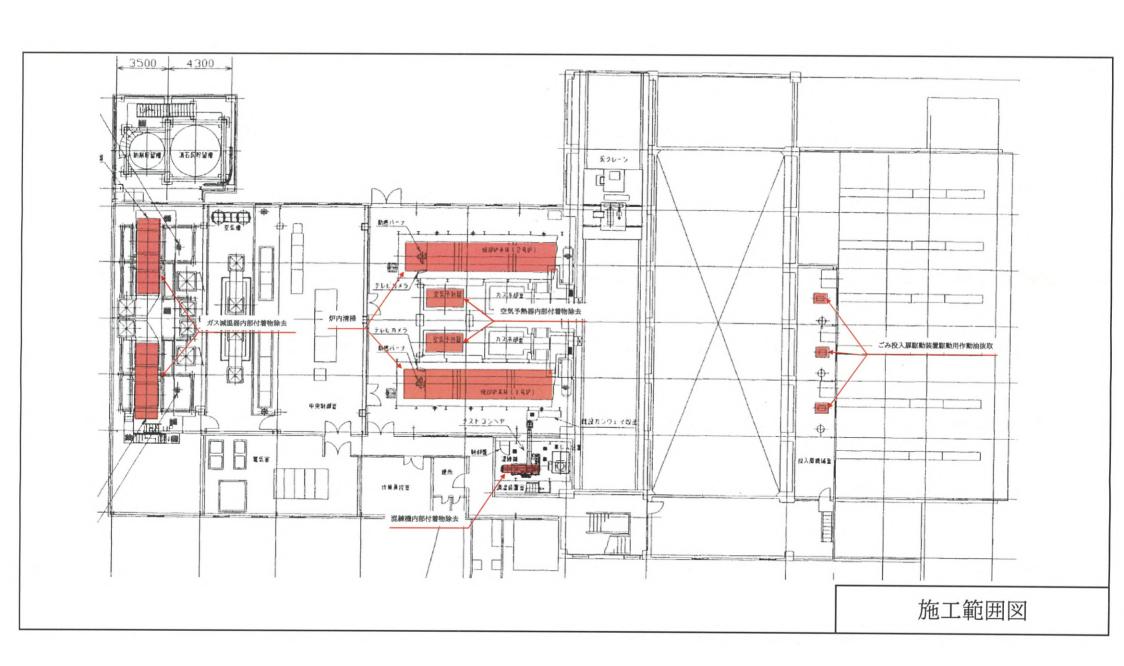
図-2.6(2) 試料採取箇所(管理人住宅 外部)

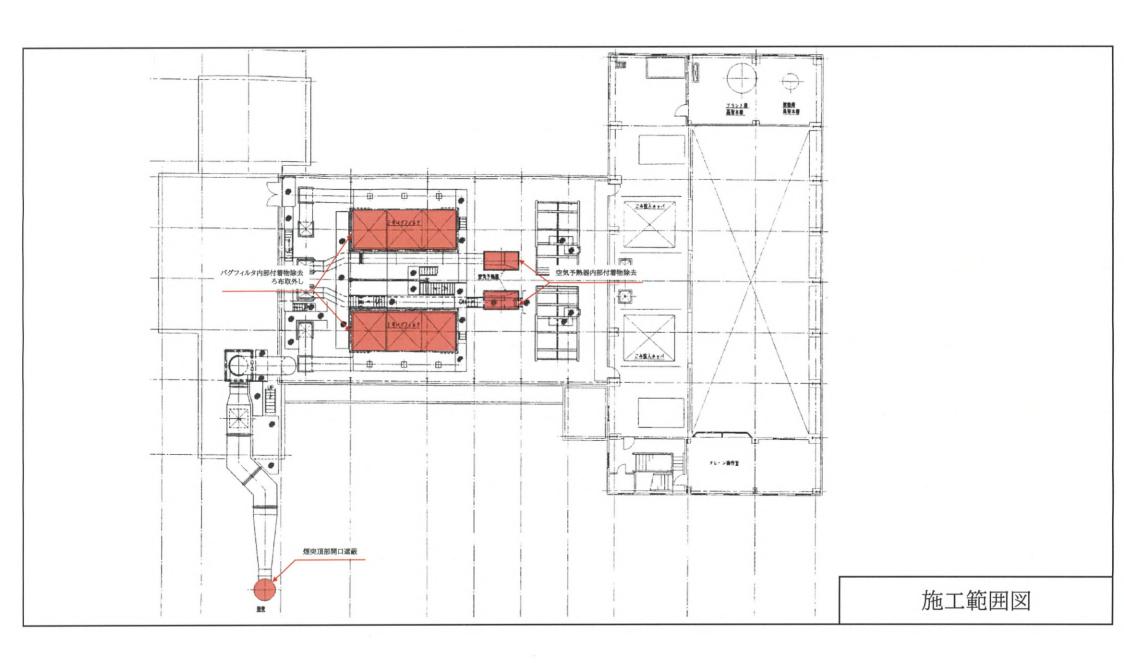
添付図2 除去・清掃施工範囲

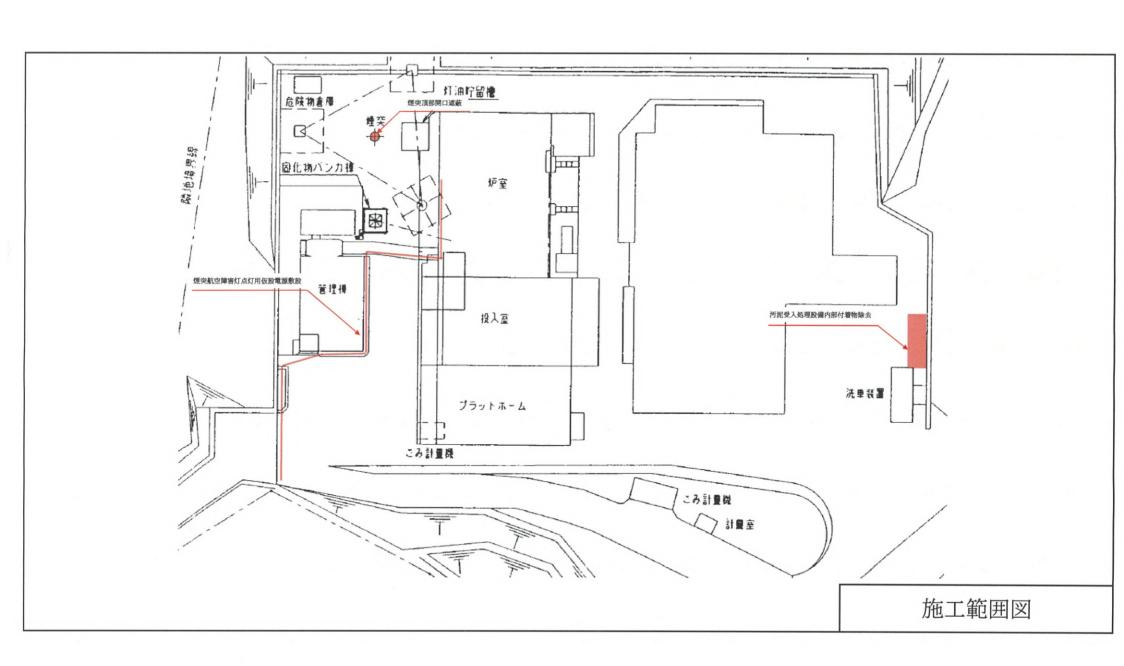












フロン使用機器類一覧表(第一種特定製品)

		使用機器情報									
No.	設置場所	製造業者	製品分類	型式	製造番号	用途 (機器種別)	圧縮機の 電動機等 定格出力 (kW)	使用冷媒 の種類	冷媒の GWP値	初期 総充填 量 (kg)	初期充填 冷媒の総 CO2トン
1	西部清掃工場	ダイキン工業(株)	ビル用パッケージエアコン	RYJ140F	6514353	空調機器	3.75	R22	1,810	4.3	7.783
2	西部清掃工場	ダイキン工業(株)	ビル用パッケージエアコン	RA400	5001202	空調機器	1.1	R22	1,810	1.7	2.9865
3	西部清掃工場	三菱電機株式会社	ビル用パッケージエアコン	SRC220V	797804828	空調機器	0.6	R22	1,810	0.8	1.4299
4	西部清掃工場	ダイキン工業(株)	ビル用パッケージエアコン	RYP112P	6406120	空調機器	2.4	R410A	2,090	3.2	6.688
5	西部清掃工場	日立	ビル用パッケージエアコン	RAS-J112H	U4GL2113	空調機器	3	R22	1,810	4.6	8.326
6	西部清掃工場	日立	ビル用パッケージエアコン	RAS-J71H	U4GL2016	空調機器	2.2	R22	1,810	3.0	5.43
7	西部清掃工場	日立	ビル用パッケージエアコン	RAS-J45H	U4GE4667	空調機器	1.1	R22	1,810	1.9	3.439
8	西部清掃工場	ダイキン工業(株)	ビル用パッケージエアコン	R36BDV	1001287	空調機器	0.69	R410A	2,090	1.8	3.7411
9	西部清掃工場	ダイキン工業(株)	ビル用パッケージエアコン	R40CW	C001927	空調機器	1.1	R410A	2,090	1.2	2.4035
10	西部清掃工場	三菱	ビル用パッケージエアコン	SRC22AZ	906031350	空調機器	0.6	R22	1,810	0.8	1.3575
11	西部清掃工場	ダイキン工業(株)	ビル用パッケージエアコン	280F	6507244	空調機器	7.5	R22	1,810	6.0	10.86
12	西部清掃工場	三菱電機株式会社	ビル用パッケージエアコン	PUZ-ERP280KA6	35U00092	空調機器	5.7	R410A	2,090	7.7	16.093
13	西部清掃工場	KOBELCO	ビル用パッケージエアコン	CM8PD-6HM	4E50918	空調機器					
14	西部清掃工場	ダイキン工業(株)	ビル用パッケージエアコン	R2RP112BA	A002189	空調機器	1.95	R32	675	3.2	2.12625
15	西部清掃工場	三菱電機株式会社	ビル用パッケージエアコン	MSZ-AXV368S-W	90102158	空調機器	1.35	R410A	2,090	1.1	2.1945
16	西部清掃工場	ナショナル	ビル用パッケージエアコン	CV-B625T	675202346	空調機器		R22	1,810	0.6	1.0317